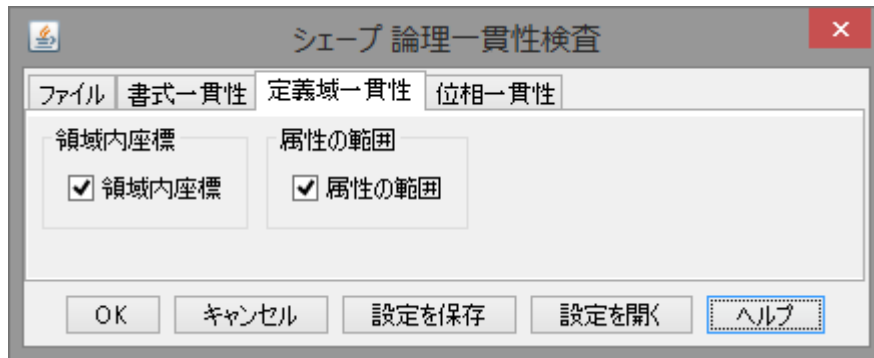


1. シェープ 論理一貫性検査

メニュー



論理一貫性検査 / シェープ 論理一貫性検査

<http://www.geocoach.co.jp/help/SHPQualityCheckDialog.pdf>

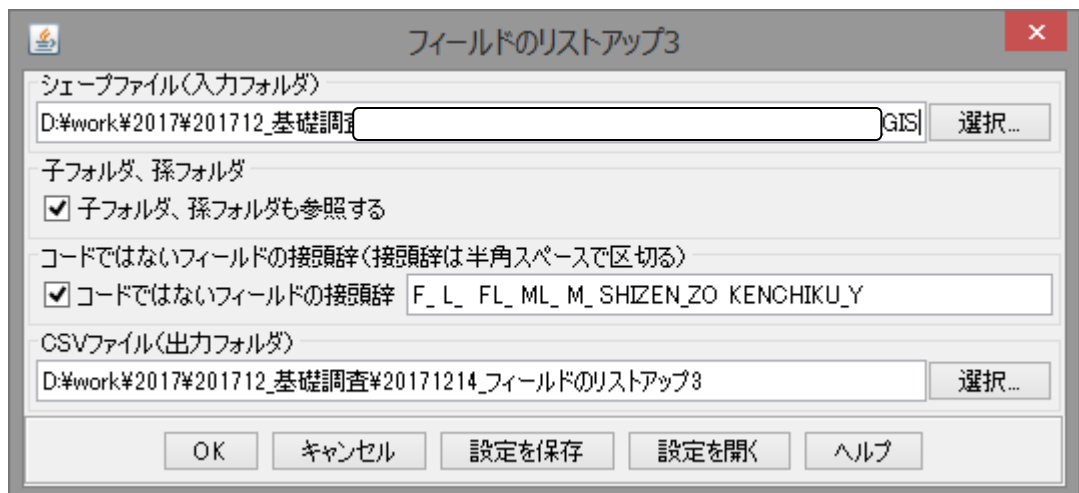
のタブ「定義域遺憾性」の「属性の範囲」で検査できます。

シェープファイルのフィールドが取り得る値について CSV ファイル

SHPQualityDefCodeGeneral.csv

で指定し、この CSV で指定されたコード以外の場合、エラーとしてリストアップします。

設定の CSV ファイルの雛形は、メニュー



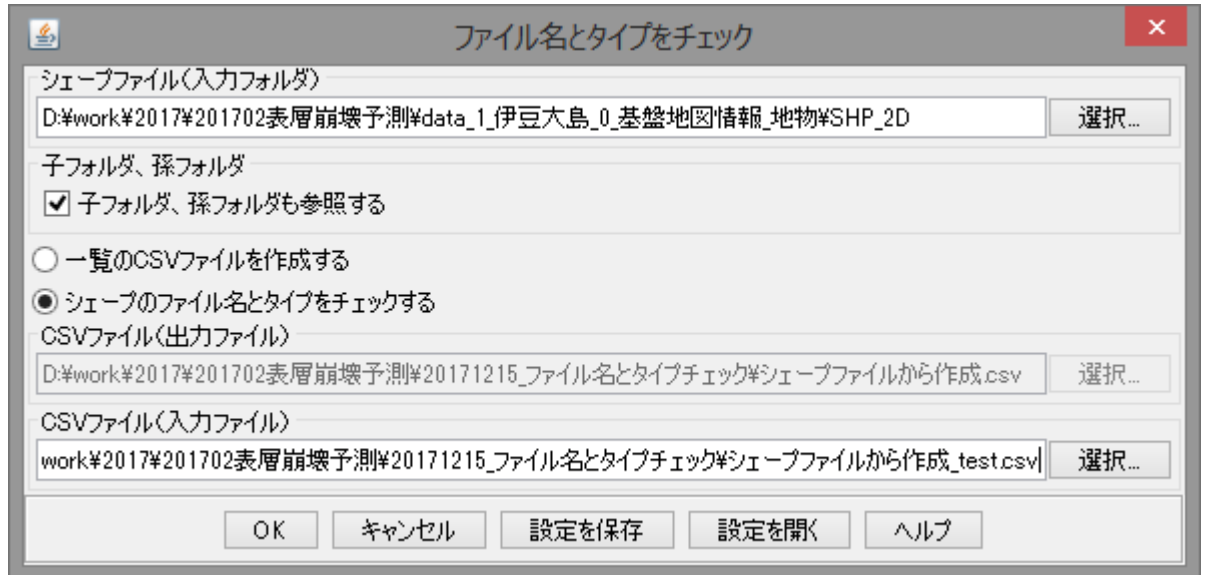
論理一貫性検査 / フィールドのリストアップ

<http://www.geocoach.co.jp/help/SHPListupFieldInfo3Dialog.pdf>

で作成できます。

2. ファイル名とタイプチェック

メニューを追加しました。



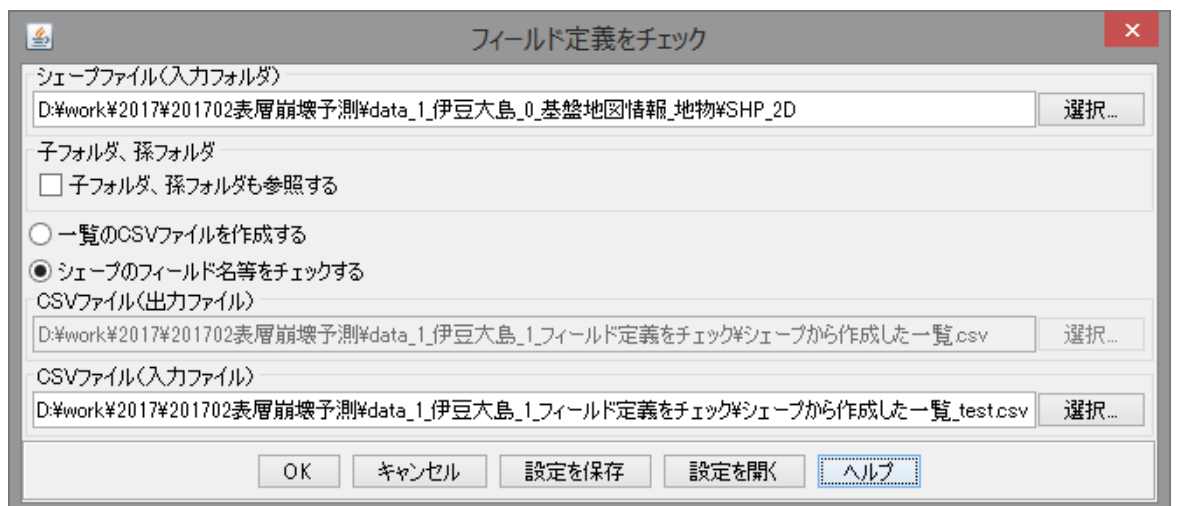
SHP から変換／ファイル名とタイプをチェック

<http://www.geocoach.co.jp/help/SHPCheckFileNameAndType0Dialog.pdf>

で、CSV で指定したシェープファイルの有無とタイプがチェックできます。

3. フィールド定義をチェック

メニューを追加しました。



情報抽出／フィールド定義をチェック

<http://www.geocoach.co.jp/help/SHPCheckFieldDefinition0Dialog.pdf>

で、各シェープファイルについて、フィールドの一覧表の作成、一覧表を参照して、フィールドのチェックが可能です。